平成23年4月26日 自治会長会 質疑応答及び結果

- 1 自治会長会規約について、「自治会長会（会議）」の位置づけが必要ではないか。
提案した規約から読みとっていただきたい。
- 2 結婚支援対策事業について、期間はどれくらいか。また独身者の名簿の聞き取りについて本人の承諾は必要か。
今年一年間で情報収集、イベントを実施しますが、引き続き各団体の協力を得てイベントを実施します。名簿作成については、自治会からの情報をもとに本人へ個別に承諾を得ます。
自治会長としては、そのような情報を持ち合わせていないが。
分かる範囲の情報で構いません。
- 3 敬老行事補助金について、今年から商品券の配布は対象外となると昨年の会で説明があったが、変わりないか。
今年からは対象外です。
- 4 高齢者サークル活動支援事業について、要件が週1回となっているが緩和できないか。
とじこもり予防、介護予防という目的がありますので、少なくとも週1回以上はお願いしたい。
- 5 町内クリーン作戦について、毎年6月と10月の年2回ですか。また、実施報告書の用紙は配布されますか。
環境月間の6月、10月にお願いしています。用紙は配布いたします。
- 6 福祉推進員の任務はいきいきサロンも含まれているか。
役割はいきいきサロンに限ったものではなく、地域における福祉活動が必要な場合に一緒に協議に入っていただくこと、あるいは民生児童委員の補佐的な役割が挙げられます。
- 7 農家の臨時求人のとりまとめについて、具体的な説明をお願いします。
農産作業の求人募集の情報を提供し、求職者との仲介を図りたい。
- 8 町民運動会について、前回の説明で「次回にきちんとした方向性を説明する」とあったと思うが、再度説明をお願いします。
現在、スポーツクラブにおいて細部の検討を行っていますので、7月に自治会長と体育部長に説明を行いたい。

9 今回の震災にかかる義援金について、自治会長会としてのとりまとめは行わないのか。
評議員会でなぜ検討がなかったのか。

各自治会、各個人で取り組んでおられたと思います。次回の評議員会でも話題にしたい。